

研究所と病院が一体となり、健全な次世代を育成するための研究と医療を推進

研究・開発

[現状と課題]

① 臨床を志向した研究・開発の推進

高度先駆的医療の開発、標準医療の確立のため、優れた研究・開発成果を継続的に生み出していくことが必要

② 病院における研究・開発の推進

臨床研究を病院内で高い倫理性、透明性を持って円滑に実施

③ 担当領域の特性を踏まえた戦略的かつ重点的な研究・開発の推進

研究基盤の強化により、国民的課題である次世代を担う子どもとその家族の健康に対して、センターに期待される研究・開発を着実に推進

医療の提供

「子ども・子育てビジョンについて(平成22年1月29日閣議決定)」に定める「妊娠、出産、子育ての希望が実現できる社会へ」を目指す

[現状と課題]

① 高度先駆的な医療、標準化に資する医療の提供

国内外の知見を集約した高度先駆的医療の提供及び最新の科学的根拠に基づいた医療の提供を行う。

② 患者の視点に立った良質かつ安心できる医療の提供

患者・家族に必要な説明を行い、情報の共有化に努めることにより、患者との信頼関係を構築する。

③ その他医療政策の一環として、センターで実施すべき医療の提供

子どもの心の問題等に対応する医療体制を構築するとともに、周産期・小児医療において質の高い医療の提供を行う。

人材育成

[現状と課題]

① リーダーとして活躍できる人材の育成 国内外の有為な人材の育成拠点

② モデル的研修・講習の実施 モデル的な研修及び講習の実施及び普及

情報発信

[現状と課題]

① ネットワーク構築の推進

都道府県における中核的な医療機関間のネットワーク構築

② 情報の収集・発信

医療従事者や患者・家族が信頼の足を情報を分かりやすく入手するための情報提供

平成22年度 業務実績

研究・開発

臨床を志向した研究・開発[S]

研究所と病院等、センター内の連携強化

研究所と病院が連携するための会合等の開催

56回(+4回,前年度52回)

病院・研究所による新規共同研究の推進

25件(+3件,前年度22件)

産学官等との連携強化

企業及び他の研究機関との共同研究の推進

17件(+1件,前年度16件)

知的財産の管理強化及び活用推進

職務発明委員会における審査件数の増加

8件(+1件,前年度7件)

病院における研究・開発の推進[S]

病院内で高い倫理性、透明性をもって臨床研究を実施するための基盤整備

倫理審査委員会及び治験審査委員会において審査した研究に関する情報を更新・公開

倫理審査委員会 14回(+2回,前年度12回)

治験審査委員会 10回(△1回,前年度11回)

計 24回(+1回,前年度23回)

研究・開発 (担当領域)

担当領域の特性を踏まえた戦略的かつ重点的な研究・開発の推進[S]

重点的な研究・開発戦略

英文・和文の原著論文発表数

英文 205件(+11件,前年度194件)

和文 66件(+4件,前年度62件)

計 271件

(+15件,前年度256件,+5.9%)

うち国際共同研究によるもの 31件

具体的方針(疾病に着目した研究)

医薬品及び医療機器の開発の推進

臨床研究実施件数:103件(+50件)

治験(企業治験) :20件(+4件)

治験(医師主導) :4件(±0件)

製造販売後臨床試験:2件(-1件)

計 129件(+53件,前年度76件,+69.7%)

具体的方針(均てん化に着目した研究)

医療の均てん化手法の開発の推進 先進医療の申請1件(目標1件)

人材育成

人材育成に関する事項[A]

モデル的研修・講習の実施

センター以外の医療従事者等に向けた各種研修・講演会等の実施
22回(+12回,前年度10回)

情報発信

医療の均てん化と情報の収集・発信に関する事項[A]

成育医療に関連した患者・家族・国民向けの情報発信

メールマガジン 10号36記事発行 (ホームページでの公開実施)
小児がん情報ステーション等の掲載

効率的な業務運営体制 [A]

副院長複数制の導入 事務部門の改革

管理部門の業務・権限を4部門に分割
責任の明確化

人件費率 41.0% (計画41.9%)

内部監査を担当する部門の設置:

独法発足時より監査室を設置

内部監査マニュアルを作成し、監査を実施

法令遵守の厳格化:

コンプライアンス室を独法発足時より設置

室長には外部の弁護士を選任

国への政策提言に関する事項、その他我が国の医療政策の推進等に関する事項 [A]

網羅的なゲノム配列解析に関する包括同意の是非

特に、**未成年の代諾同意のあり方**についての国の指針改定に関する提言を検討

法令遵守等内部統制の適切な構築 [A]

医療の提供

高度先駆的な医療、標準化に資する医療の提供[S]

高度先駆的な医療の提供

小児肝移植実施件数 37件(世界最多)

生存率 92%(全国平均87%)

科学的根拠に基づいた医療の提供

最新のEBMIに基づく成育医療を提供

普及に向けた講習会の開催 106回

患者の視点に立った良質かつ安心できる医療の提供[A]

患者参加型医療の推進

セカンドオピニオン外来実施件数

39件(+10件,+34.5%,前年度29件)

入院時から地域ケアを見通した医療の提供

退院支援チームが関与した退院困難ケースの増
22件(+2件,+10.0%,前年度20件)

その他医療政策の一環として、
センターで実施すべき医療の提供[A]

周産期・小児医療における中核的な役割

多胎妊娠、胎児異常等のハイリスク妊娠に対して積極的な受入

→周産期医療の中核的な役割

分娩件数1,568件 うち7割がハイリスク妊娠

小児救急医療体制における中核的な役割

来院患者数 33,065人

内、救急車搬送受入件数 3,410人

内、ヘリ搬送受け入れ件数 20人

効率化による収支改善・電子化の推進 [S]

損益計算における経常収支(率)

経常収益 1,218百万円

経常収支率 106.4%(目標101%)

収入の確保

医業未収金比率の縮減

0.05%(目標0.05%以下)

材料費の節減

医薬品、試薬、医療材料について6
NCでの共同購入による単価の低減

企業会計原則による会計処理の実施

(財務会計システムの導入)

月次決算の実施・理事会等への報告

予算、収支計算書及び資金計画 [A]

自己収入の増加

寄付・受託研究等外部資金の獲得

寄付受入額 208百万円(前年度0)

資産及び負債の管理

長期借入金の償還

当期償還額 634百万円

期末残高 9,564百万円

その他主務省令で定める業務運営に関する事項 [A]

人事システムの最適化

- 人事評価制度の導入
- 一部管理職に12月賞与に結果を反映
- 幹部職員・専門技術者の公募の実施 18件